

平成 28 年度 事業報告

1 . 総括事項

2016 年の新設住宅の着工数は予想に反して好調で、96 万 7237 戸（前年比 6.4%増）と 2 年連続で増加しました。この数字は消費増税前の駆け込み需要が起きた 2013 年の 98 万戸に準じる水準です。貸家と分譲一戸建てが好調で、どちらもマイナス金利の導入による歴史的な低金利が影響していると考えられています。特に貸家は、2015 年の相続税法改正により、相続税の基礎控除額が 4 割も縮小したため課税対象者が全国平均で 4%から 8%にも増加し、相続税対策で貸家が急増したことも増加の要因となっています。

また、年後半には、各プレカット工場がフル稼働となり、構造用合板、レッドウッド集成平角などで不足感が高まり年を越しました。ただ、忙しい割には価格が安定していた年でもありました。これは 11 月ごろまで続いた円高と原油安のおかげで輸入コストが抑えられていたためだと考えられます。

平成 27 年度補正予算で、規模は少し小さくなりましたが、昨年と同様「地域材利用拡大緊急対策事業」が予算化され、当協会もこの事業に応募し 1,300 万円の助成金の交付を受けました。今回は、地域材を利用した優良住宅事例を石川テレビやテレビ金沢のメディアによって広く一般に紹介し、地域材利用の拡大を図ると共に、これらテレビ局のイベントに参加し、子供達に木に振れてもらう木育活動等に取り組んでまいりました。また、この木育活動では、ゆるキャラ、「里山ウッディ君」が、石川テレビのイベントでテーマソングにのって、幼稚園の子供たちと一緒にダンスを踊り活躍してくれました。

平成 28 年 11 月 10 日、第 51 回全国木材産業振興大会が北陸支部の富山県で開催され、各社員の方々には多数のご出席をいただき、無事、支部としての責任を果たす事が出来ました。これも社員の皆様方のご協力のたまものと厚く感謝いたしております。

2 . 庶務事項

1) 社員移動状況

加	入	5 人
再	開	3 人
退	会	20 人
期末社員数		232 人

2) 役職異動状況

	理 事	監 事	職 員
27 年度末	10 名	3 名	1 名
28 年度末現在	10 名	3 名	1 名

3) 優良社員表彰

林野庁長官感謝状 下荒 隆久（加賀木材組合）

石川県知事賞 廣村 修一

全木連会長賞 -

木振協理事長賞 出村 和之（金沢木材協同組合）

本藤 勝昭（七尾木材組合）

4) 総会及び理事会

開催日	出席者名	会 議 の 内 容
平成 28 年 4 月 27 日	書面決議	第 1 回 理事会 ・平成 28 年熊本地震の災害に対する見舞金の件
平成 28 年 5 月 13 日	9 名(2 名)	第 2 回 理事会 ・第 9 回社員総会提出議案審議 ・木材産業功労推薦の件 ・その他の件 報告事項 みどりの駐車場の整備工事の件
平成 28 年 5 月 30 日	22 名(136 名)	第 9 回 社員総会 ・平成 27 年度事業報告及び決算承認の件 ・平成 28 年度会費の額、手数料を定める件 ・常勤役員の報酬を定める件 ・定款の一部改正の件 ・理事の辞任に伴う役員改選の件
平成 28 年 8 月 24 日	9 名(3 名)	第 3 回 理事会 ・第 51 回全国木材産業振興大会(富山大会)における動員の件
平成 29 年 3 月 15 日	8 名(4 名)	第 4 回 理事会 ・平成 29 年度事業及び予算承認の件 ・当座借越契約の件 ・社員総会の日程の件 ・その他の件 (1)理事の任期満了に伴う役員改選について

() 数は委任状出席者である。

3. 各事業執行結果

公益目的事業

公1 「木材のJAS制度運営事業」

既成のJAS認定Bタイプ7工場について、規定に定める製材品の格付指導検査や施設・業務規定の変更等の有無に関する調査（監査）を実施した。

製材品検査(認定工場)	製材	4工場	各3回
	保存処理	1工場	各3回
	人工乾燥	2工場	各3回
工場調査(監査)	製材	5工場	各1回
	保存処理	1工場	各1回
	人工乾燥	2工場	各1回

JAS認定工場

	認定工場番号	認定品目・区分	名称
1	JLIRA-B・32・02 JLIRA-B・32・11 JLIRA-B・32・12	構造用製材、造作用製材、下地用製材 人工乾燥処理構造用製材、人工乾燥処理 造作用製材、人工乾燥処理下地用製材	鳳至木材 株式会社
2	JLIRA-B・32・03 JLIRA-B・32・13	構造用製材、造作用製材、下地用製材	株式会社 角永商店
3	JLIRA-B・32・05	構造用製材、造作用製材、下地用製材	かが森林組合 那谷工場
4	JLIRA-B・32・06	構造用製材、造作用製材、下地用製材	木田源製材 株式会社
5	JLIRA-B・32・07	下地用保存処理製材	ニューハウス工業 (株)石川工場
6	JLIRA-B・32・09	構造用製材、造作用製材、下地用製材	株式会社 シモアラ
7	JLIRA-B・32・14	人工乾燥処理構造用製材	南加賀木材協同組合

公2 「木材証明事業」

林野庁による木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン及び発電利用に供する木質バイオマスの証明のガイドラインに基づき制定した当協会実施要領により、合法木材供給者、木質バイオマス事業者を認定する事業及び実施に係る実態を確認するための追跡調査等を実施した。

合法木材供給認定事業者 139社（新規8社・取消5社）

木質バイオマス証明に係る認定事業者 15社（新規8社）

公3 「木材業者登録事業」

木材業の信頼を高め、木材産業の社会的経済的地位向上を図るため、木材業者登録制度の維持管理並びに加入促進に努めて来たが、業界全体に亘る経営不振の影響で年毎に登録業者の減少が目立ってきているものの、本年度も下記のとおり減少傾向で推移した。

	27年度末	28年度末	増減
木材業者登録数	244人	232人	12人

公4 「調査・資料収集事業」

木材の生産及び需要、価格の動向を把握し、木材行政の基礎資料作成に資するとともに、各会員企業の生産活動に寄与するため、次の諸調査を実施した。

- ・素材の供給動向調査 24件
- ・製品価格の動向調査 168件
- ・JAS認定工場の格付量 84件

公5 「木材・木製品に関する研究・開発事業」

森林の違法伐採等による環境破壊防止にかかる地域合法木材(県産材)の普及のための各種事業のほか、木材供給事業者に対して知識向上のための研修会等を実施した。

合法木材供給事業者研修会

平成28年12月22日(木) 石川県地場産業振興センター 受講者75名

合法木材普及活動

平成28年10月15日～16日 第38回「石川の農林漁業まつり」出展

合法木材PR事業

合法木材普及ポスター 「木の家に住み、森を知る」 1回

地域材利用の木材関係者等への支援対策事業

事業1 県産材利用事例集作成及びPR事業

地域材の利用促進を図るため、昨年に引き続き「事例集 Vol.2」を作成し、また今年はテレビ局とタイアップし、地元情報番組内で施工事例を紹介した。

また、「木のある暮らし いまいちばんのマイホーム」と題しゴールデンタイムにおいて特別番組を放映し、事例紹介の総集編を放送した。

(1)施工事例集概要 全40P フルカラー 4,000部 14棟の施工事例を紹介

(2)施工事例集の設置場所

石川県内各5箇所の明文堂書店及びアルプラザ各店の設置スペース

(3)地元制作の情報番組内での施工事例紹介

石川テレビ 「リフレッシュプラス」

「木のある暮らし いまいちばんのマイホーム」

10分程度の番組内に2社～3社紹介

放送日	平成 28 年 8 月 20 日(土)	16 : 30 ~ 17 : 25	(2 棟)
	平成 28 年 9 月 3 日(土)	16 : 30 ~ 17 : 25	(3 棟)
	平成 28 年 9 月 17 日(土)	16 : 30 ~ 17 : 25	(3 棟)
	平成 28 年 10 月 1 日(土)	16 : 30 ~ 17 : 25	(3 棟)
	平成 28 年 10 月 15 日(土)	16 : 30 ~ 17 : 25	(3 棟)

テレビ金沢 「木持ちのいい住宅」 30 分番組

放送日	平成 28 年 9 月 24 日(土)	14 : 30 ~ 15 : 00	(14 棟)
	平成 28 年 10 月 3 日(月)	10 : 30 ~ 11 : 00	(14 棟)

- (4) 石川テレビ 特別番組「木のある暮らし いまいちばんのマイホーム」
(石川テレビのみ実施)

ゴールデンタイムにおいて、県産材・地域材を使用した施工事例の
総集編を放送。

放送日	平成 28 年 10 月 29 日(土)	18 : 15 ~ 18 : 30	総集編
-----	----------------------	-------------------	-----

事業 2 県産材 PR 事業 “里山ウッディーくん” を使用して一般消費者へ PR

- (1) 里山ウッディーくんに P R 曲(テーマソング) を作詞作曲し、C M 用ビデオパッケージ(V P) を作成。
- (2) 地元テレビ局イベントに参加し、地域材での木工工作等を実施し、P R した

石川テレビ「石川さんカーニバル」 実施日:5月21日(土)~22日(日)

里山ウッディーくん V P 15 秒 CM25 本 放送

テレビ金沢「24 時間テレビ」 実施日 : 8 月 28 日(日)

里山ウッディーくん V P 15 秒 CM25 本 放送

(事業実施により得られた効果)

店やショッピングセンターへの施工事例集の設置や、石川県内2局を利用した事例集の番組放送により、県産材・地域材の使用した住宅の魅力やメリットを広く一般の県内「住宅需要者」へ訴求する事で、今後その使用量の増加を目指す。

また、事例集や放送したDVDを施工業者に支給することで、工務店からの県産材・地域材の利用促進を図った。

さらに「ゆるきゃら」を使用したVPを作成することで、今後の活動(利用)の用途が増え、子ども達と触れ合う機会を増やし、特に住宅購入・リフォームを検討されている若年層家族に、健康に良く快適で安全な木の空間をPRし利用促進を図った。

収益事業

収1 「木材関係団体の事業受託及び管理事業」

- 1) 金沢港木材団地協同組合事務を受託

収2 「駐車場の賃貸管理、運営事業」

- 1) 金沢市玉川町、月極め駐車場の管理運営

その他関係業務

1) 情報活動事業

全木連、全木政連情報等の他企業経営に関する情報を各組合並びに会員に提供し、意思疎通を図ったほか、ホームページにより木材業者登録名簿を整備した。

全木連時報・全木政連情報・その他関連情報等

2) 共済保険事業

全木協連とのタイアップによる、中型グループ共済保険及び木材産業退職共済保険の加入者確保に努め会員の福利厚生事業の充実強化に努めた。

1. 中型共済保険

	平成 27 年度末	平成 28 年度末
事業所数	8 事業所	8 事業所
加入者数	49 人	44 人
契約高	9,360 万円	8,590 万円

保険金支払件数 1 件 支払保険金 34,650 円

2. 木材産業退職金共済

	平成 27 年度末	平成 28 年度末
事業所数	2 事業所	1 事業所
加入者数	2 人	1 人
掛金額	300,000 円	300,000 円

退職共済退職金支払保険金 1 件 1 名 1,322,860 円

3) 県産材産地証明書発行確認事務

森林の荒廃を防止し県土の環境を護る施策の一環として、県並びに市町では県産材（合法木材）の一層の利用推進を図り、公共建築物並びに一般住宅に係る県産材（合法木材）証明書の発行状況を把握するため、認定団体である当協会が、その実績調査を実施した。

「県産材産地及び合法木材証明書」発行実績調査 年 2 回

4) 木材 PR 事業

全木連・都道府県木連を一体とする木材 PR 運動に資するため、ポスターを製作し会員全員に配布した。

5) 第 51 回全国木材産業振興大会

『木材の復権 - ウッドファースト社会の実現に向けて - 』

木材の利用は、地球温暖化防止や森林・林業の活性化を通じた森林の多面的機能の発揮、地球経済の活性化などにつながり、豊かな暮らし・低炭素社会の実現など国民の安全安心に直結するもので、木材利用、地域材利用に対する人々の関心が高まってきており、公共建築物、住宅建設はもとより、中高層建築物、非住宅分野などへの木材利用が進んでいる。

今後も木材の安定供給体制の構築とともに、木材を優先して活用する社会“ウッドファースト社会”の実現に向け、次の事項について経済界など多様な関係者の連携の下に英知を結集して行動することが大会で決議された。

1. 木材利用の大幅な拡大を実現するため、森林・林業・木材産業関係者が一体となって法律、制度の見直しを含めた木材利用拡大運動を進める
1. 新たな木材利用拡大への支援対策・予算の実現と拡充に取り組む
中高層建築物、商業施設等あらゆる分野に木材利用を創出するための技術開発・普及等の取組を進める
1. 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への木材利用を拡大する
1. 生産・加工・注通体制の構築、税制度の確立、木材貿易の適正推進、A 材の利用拡大、木質バイオマスの利用等に取り組む
1. 合法木材・木材製品、JAS 製品、乾燥材など、安全安心で品質・性能の確かな木材の供給や人材の育成確保に取り組む

開催日 平成 28 年 11 月 10 日 (木)

場 所 富山県「富山県民会館」

参集者 700 人 (内、石川県 64 名)

6) その他の支援及び協賛活動

石川県木材利用推進協議会、石川県建築住宅総合センター等加入構成団体等の活動支援及び協賛活動を実施した。